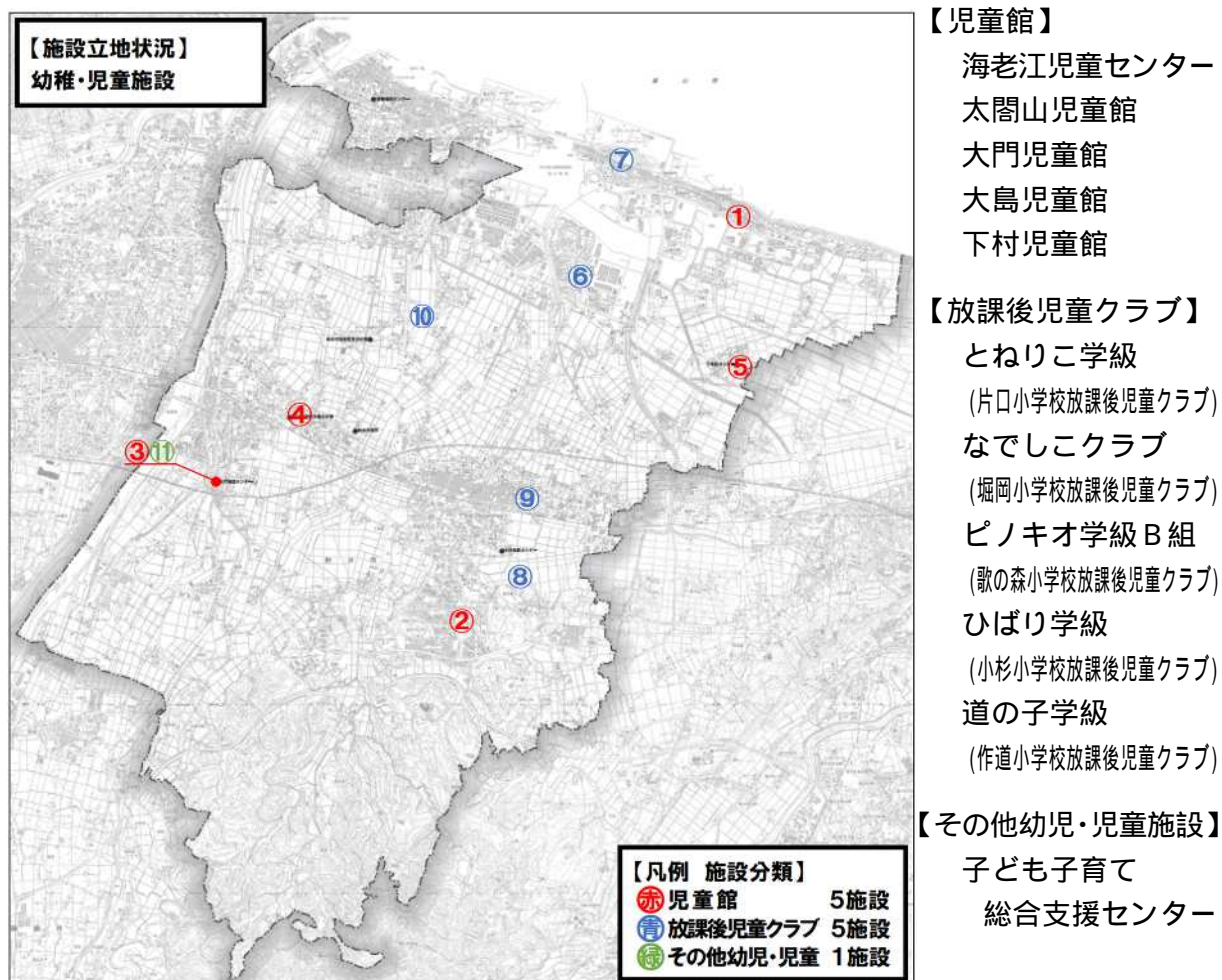


(2) 幼児・児童施設

大分類	小分類	対象施設
子育て支援 (24)	児童館(5)	海老江児童センター、太閤山、大門、大島、下村
	放課後児童クラブ(5)	とねりこ学級(片口小学校放課後児童クラブ) なでしこクラブ(堀岡小学校放課後児童クラブ) ピノキオ学級B組(歌の森小学校放課後児童クラブ) ひばり学級(小杉小学校放課後児童クラブ) 道の子学級(作道小学校放課後児童クラブ)
	その他幼児・児童(1)	子ども子育て総合支援センター

放課後児童クラブは、専用施設として整備したものを対象としています。

配置状況



施設の役割

・児童館

児童館は、18歳未満の子どもを対象とし、地域における遊びや生活の援助、子育て家庭の支援のほか、子どもの心身の育成及び情操を豊かにすることを目的としています。

主な役割は以下のとおりです。

遊びなどを通した子どもの発達支援

子どもの安定した日常生活の支援

子どもやその家庭が抱える課題の早期発見と対応

子育て家庭への支援

子どもの育成組織や地域ネットワークの形成

・放課後児童クラブ

放課後児童クラブは、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室や放課後児童クラブ専用施設等を利用して、適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図るとともに、保護者の子育てと仕事の両立支援を行うことを目的としています。

全体の児童数が減少している中、放課後児童クラブの利用者は、ほぼ横ばいで推移しています。

現在、13小学校区 22 学級で放課後児童クラブを実施しており、うち 6 学級（とねりこ学級、なでしこクラブ、ピノキオ学級 B 組、ひばり学級、道の子学級 A・B）が放課後児童クラブ専用施設です。他の学級は、小学校、コミュニティセンター、地区センターや児童館の施設内に設置されています。

・子ども子育て総合支援センター

子ども子育て総合支援センター（キッズポートいみず）は、子育て支援体制の充実と妊娠、出産、育児、就学などそれぞれのステージにおける専門的な相談支援の拠点となる包括的な子育て総合支援施設です。

本施設には、母子総合相談室、子どもの悩み総合相談室、子ども発達相談室、幼児ことばの教室、子育て支援センター、大門児童館があり、射水市保健センターと連携し、妊娠、出産、子育て期にわたる総合的な相談窓口として、切れ目ない相談・支援を行っています。

老朽化状況と過去の工事等の履歴

対象施設の老朽化状況と過去に実施した主な工事等は、以下のとおりです。

(凡例... A : おおむね健全 B : やや劣化 C : 劣化 D : 著しい劣化)

	施設名	老朽化状況		特記事項	主な工事等(着工年度)
1	海老江児童センター	敷地・地盤	A		・ 駐車場整備工事(H28)
		外部	D	・ 基礎表面の亀裂 ・ 外壁仕上げ材の亀裂、剥落(鉄筋露出)、白華、さび	
		屋上・屋根	B	・ 屋根仕上材の劣化	
		内部	C	・ 内壁・梁仕上げ材の亀裂、剥落	
2	太閤山児童館	敷地・地盤	A		・ 大規模修繕(屋根、外壁、内装、給排水、空調、電気設備)(H14) ・ 防水改修工事(H29)
		外部	B	・ 外壁仕上げ材の亀裂、剥落	
		屋上・屋根	B	・ 屋根仕上材の劣化	
		内部	B	・ 内壁仕上げ材の亀裂	
4	大島児童館	敷地・地盤	A		・ 放課後児童クラブ室整備(トイレ改修)(H27)
		外部	B	・ 変色あり	
		屋上・屋根	A		
		内部	B	・ 1・2階天井から雨漏り(大雨や台風時)	
6	とねりこ学級 (片口小学校放課後児童クラブ)	敷地・地盤	A		・ プレハブ建屋外壁工事(H28)
		外部	B	外壁一部劣化あり	
		屋上・屋根	A		
		内部	A		
7	なでしこクラブ (堀岡小学校放課後児童クラブ)	敷地・地盤	A		
		外部	A		
		屋上・屋根	A		
		内部	A		
8	ピノキオ学級B組 (歌の森小学校放課後児童クラブ)	敷地・地盤	A		
		外部	A		
		屋上・屋根	A		
		内部	A		
9	ひばり学級 (小杉小学校放課後児童クラブ)	敷地・地盤	A		
		外部	A		
		屋上・屋根	A		
		内部	A		
10	道の子学級 (作道小学校放課後児童クラブ)	敷地・地盤	A		
		外部	A		
		屋上・屋根	A		
		内部	A		

	施設名	老朽化状況		主な工事等（着工年度）
			特記事項	
11	子ども子育て総合支援センター	敷地・地盤	B	・アスファルト舗装亀裂 ・外壁のひび割れ ・設備（建築、電気、機械）工事(H28) ・防災アンプ等更新工事(H28) ・大門庁舎地区窓口整備工事(H28) ・外構整備工事(H28) ・外構工事(H29) ・外構整備工事（屋外児童遊具）(H30)
		外部	B	
		屋上・屋根	A	
		内部	A	

大門児童館は子ども子育て総合支援センターで、下村児童館は下村図書館（下村交流センター）(32ページ)で記載。

施設の課題と今後の方向性

・児童館

海老江児童センターは、建築後41年を経過し、外壁等の損傷やトイレ、ボイラー設備等の劣化が著しい状態です。地域の児童数も年々減少している影響で利用者数も減少傾向にあり、今後の施設の在り方を検討する必要があります（年間利用者数：平成29年度5,818人 令和元年度4,944人）。

太閤山児童館は、平成14年度に大規模改修を行っているものの、建築後38年を経過し、劣化が進んでいます。また、利用者数も減少傾向にあり、地域のコミュニティセンター等の整備時における児童室化に向けた検討が必要です（年間利用者数：平成29年度6,398人 令和元年度4,180人）。

大島児童館は、建築後30年が経過し、耐用年数（22年）を超えています。また、利用者数の増加や平成27年7月から同施設の2階に放課後児童クラブを設置した影響もあり、スペースが大変手狭となっています（年間利用者数：平成29年度11,135人 令和元年度13,255人）。今後、大島コミュニティセンターへの移転や大規模改修による保全等を検討します。

下村児童館は、下村交流センターの機能の一つとして平成14年度に整備し、建築後19年を経過しています。当面は適切に保全し、建築後35年を目途に大規模改修を行いますが、併設する下村図書館や下地区センターの今後の方向性によっては、実施時期等を変更する可能性があります。

大門児童館は、子ども子育て総合支援センターの機能の一つとして平成28年度に移転し、大規模改修後5年を経過しています。

・放課後児童クラブ

とねりこ学級は、建築後19年経過しており、外壁に若干経年劣化が見受けられます。

なでしこクラブ、ピノキオ学級B組及びびびり学級（それぞれ建築後7年経過）並びに道の子学級（建築後5年経過）は、建築後間もないことから、目立った劣化は見られません。引き続き適切に保全していきます。

全体の児童数が減少している中、放課後児童クラブの利用ニーズは、高い状態が続いており、今後の利用児童数は、ほぼ横ばいで推移すると見込まれます（市内放課後児童クラブの児童数：平成29年度876人、平成30年度891人、令和元年度887人）。

・子ども子育て総合支援センター

旧大門庁舎の1階から3階を平成28年度に大規模改修して設置しましたが、建築後39年が経過しており、外壁等の劣化が見受けられます。

利用者数は、平成29年度34,438人、平成30年度39,942人、令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響から35,482人と減少していますが、相談件数は平成29年度1,057件、平成30年度1,163件、令和元年度1,376件と年々増加しています。

引き続き、妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目ない相談支援の拠点としての体制を維持していくに当たり、専門スタッフ（助産師、小児神経専門医等）の確保が課題となっています。

具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1	海老江児童センター	建築年度	昭和55（1980）	延利用者数	4,944人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	11,427千円	取組内容					今後の在りし、方向性
		経過年数	41	維持管理費/延利用者数	2,311円/人						
		構造/耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	321.75㎡	避難所収容可能人数	112人	概算事業費						
4	大島児童館	建築年度	平成3（1991）	延利用者数	13,255人	経過年数	築後30年				
		改修年度	—	維持管理費	7,871千円	取組内容				今後の在り方を検討し、方向性を決定	
		経過年数	30	維持管理費/延利用者数	594円/人						
		構造/耐用年数	W/22年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	541.78㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費						
2	太閤山児童館	建築年度	昭和58（1983）	延利用者数	4,180人	経過年数			築後40年		
		改修年度	平成14（2002）	維持管理費	11,749千円	改修後年数		改修後20年			
		経過年数	38	維持管理費/延利用者数	2,811円/人	取組内容					
		構造/耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	195.75㎡	避難所収容可能人数	68人	概算事業費						
5	下村児童館	建築年度	平成14（2002）	延利用者数	16,361人	経過年数		築後20年		耐用年数	
		改修年度	—	維持管理費	19,332千円	取組内容					
		経過年数	19	維持管理費/延利用者数	1,182円/人						
		構造/耐用年数	W/22年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	588.07㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費						
3	大門児童館	建築年度	昭和57（1982）	延利用者数	8,539人	経過年数		築後40年			
		改修年度	平成28（2016）	維持管理費	15,420千円	改修後年数					
		経過年数	39	維持管理費/延利用者数	1,806円/人	取組内容					
		構造/耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	258.23㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費						
6	とねりこ学級 (片口小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成14（2002）	延利用者数	—	経過年数		築後20年			
		増築年度	平成16（2004）	維持管理費	6,252千円	経過年数 (増築部分)				築後20年 (増築部分)	
		経過年数	19	維持管理費/延利用者数	—	取組内容					
		構造/耐用年数	S/34年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	236.96㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費						
7	なでしこ クラブ (堀岡小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成26（2014）	延利用者数	—	経過年数				築後10年	
		改修年度	—	維持管理費	5,389千円	取組内容					
		経過年数	7	維持管理費/延利用者数	—						
		構造/耐用年数	S/34年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	153.00㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費						

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
	耐用年数			築後50年				
方を検討 を決定	方向性に基づき整備計画を 策定・実行							
					築後40年			同館2階（107.03㎡）で放課後 児童クラブを実施している。
方向性に基づき整備計画を策 定・実行（大規模改修の場合 は令和9年度に実施：概算事 業費 198百万円）								
				耐用年数			築後50年	近隣施設との協議により実施年 度が変更する可能性がある。
						改修後30年		
				近隣施設との複合化を 検討し、方向性を決定		方向性に基づき整備計画を 策定・実行		
						築後30年		
						築後50年 耐用年数		
改修後10年								
						築後30年		

射水市公共施設個別施設計画

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
8	ピノキオ学級 B組 (歌の森小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成26 (2014)	延利用者数	—	経過年数				築後10年	
		改修年度	—	維持管理費	10,437千円	取組内容					
		経過年数	7	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	142.50㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
9	ひばり学級 (小杉小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成26 (2014)	延利用者数	—	経過年数				築後10年	
		改修年度	—	維持管理費	7,054千円	取組内容					
		経過年数	7	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	99.50㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
10	道の子学級 (作道小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成28 (2016)	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	8,982千円	取組内容					
		経過年数	5	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	214.97㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
11	子ども子育て 総合支援 センター	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	35,482人	経過年数		築後40年			
		改修年度	平成28 (2016)	維持管理費	7,924千円	改修後年数					
		経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	223円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
	保健センター	延床面積	4,329.80㎡	避難所収容 可能人数	899人	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
築後10年								
						築後50年 耐用年数		
改修後10年								

